

4 / 27 校長室より⑨

今日は、日差しもあり、あたたかな一日となりました。

そんな中、**3年生は、元気のよい挨拶**とともに登校してきました。

昇降口前で、除菌スプレーを手に待っていると、**笑顔の素敵な人たちが**次々と校舎に向かって歩いてきます。

手指にスプレーすると、「**ありがとうございます。**」という声が返ってきます。
さすが、3年生です。

ところで、今日実施した『**臨時休校中 家庭生活アンケート**』の結果を見せてもらいました。

このような状況が続いている中、「**受験が心配である**」との声が多くありました。「例年のような進度で学習が進まない中、**習うことができなかったところをどうやって埋めるのか?**」「**受検に向けてどんな学習をしたらいいのか?**」
…どれも、もっともな悩みだと思いました。 あなたたちの言う通りです。

ただ、この困った状況というのは、**私たちだけでなく、全国共通**です。今後、世の中の仕組みや制度、困った状況への対応を少し変えることによって、解消されることも沢山ありますので、あまり焦らないことが大切です。

大事なのは、**自分が今、何ができるのか、やれることに（目の前のことに）精一杯取り組むことができているのか**、ということだと思います。そのことが、**常に試されている**のです。このことは、自分にしかできません。

例えば、今日の2組の国語の授業では、**国語の力についての自己診断**を行っていました。**診断した結果を、自分なりに分析し、1年間、こんなふうに学習を進めていこうと決意を新たにすることができた**でしょうか。登校がなくても、**家庭学習ではこんなことができるはずだ**と、イメージできたでしょうか。

家族や自分自身に対しても、ストレスを抱えている人が多く見られますが、その解消のため、具体的に何か一歩を踏み出していますか。

金曜日は、**一歩踏み出した後の感想や悩みの続き**を教えてください。